

普及活動情勢報告（令和8年7月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

次作に栽培する品種は？ ～春野胡瓜部会 品種説明会～	
	7月1日、JA高知県春野胡瓜部会が次作の栽培に向け品種説明会を開催し、59人（生産者52人、関係機関7人）が参加しました。 普及所からは「新品種の栽培試験」「初期生育の管理を徹底した取組結果」を報告しました。 生産者からは「夜温は何度に設定したのか？」「温度は実温と設定のどちらか？」など新品種の温度管理について質問がありました。 今後も普及所はJAと連携し、生産力向上に向けて生産者を支援していきます。

品種説明会の様子

水稻の実証試験の報告 ～高知市農協稲作部会 現地検討会～	
	7月9日、高知市農協稲作部会現地検討会を開催し、生産者12名が参加しました。 普及所は、今年度の試験（奨励品種決定調査、高温障害対策試験、馬ふん堆肥を利用した施肥体系の検討）について報告をしました。 特に、高温対策について生産者の関心が高く、「高温耐性品種や高温対策資材の使用で品質がどれくらい変わるのか気になる」など活発な意見交換が行われました。 今後も普及所は、関係機関と連携し、産地の生産力向上に取り組んでいきます。

現地検討会に参加した生産者と
説明する普及指導員

令和8年度の普及計画を共有 ～第1回高知地区普及推進協議会～	
	7月10日、高知農業改良普及所で普及推進協議会を開催し、農家委員及び関係機関、普及所職員を含め26名が出席しました。 普及所からは今年度、重点的に取り組むキュウリや土佐山地域の課題に加え、グロリオサ、米、6次産業など一般課題の主な活動内容について担当者から説明し、その後、意見交換しました。 農家委員からは「生産体制維持のための新たな担い手の確保や受入体制整備への支援」「直販所への出荷者の確保」「物価が上昇する中での野菜価格の現状」に関する意見がありました。 いただいた意見を今後の活動に反映させ、部会や地域と連携して課題解決に取り組んでいきます。

計画を説明する普及指導員

難防除害虫の対策をしませんか？
～潮江青壮年部営農研究会 技術研修会～



研修会の様子

7月14日、潮江青壮年部営農研究会が技術研修会を開催し、生産者11名が参加しました。

普及所は、主要な難防除害虫の特徴と対策、熱中症対策について説明しました。特に、難防除害虫の対策では、「どのように薬剤選択をしたらよいか」といった質問がでるなど、RACコードを参考にした薬剤ローテーションや防除方法についての意見交換が行われました。

今後も普及所は、関係機関と連携し、収量や品質の向上に係る情報を提供していきます。

経営継承や法人化についての疑問を解消！
～農のキノ講座（経営継承・法人化）～



講座の様子

7月14日、普及所はJA高知県春野営農経済センターで「農のキノ講座」を開催し、生産者18名が参加しました。

講師としてお越しいただいた税理士事務所からは、経営を継承する際にかかる税金のポイント等について、農業会議からは法人化するにあたってのメリット・デメリットについて解説がありました。

生産者からは「子ではなく孫へ経営継承する場合の考え方」「法人化する場合の資本金について」などの質問があり、活発な意見交換が行われました。

今後も普及所は、関係機関と連携し、産地の維持・発展に向けて経営継承や規模拡大への取組を支援していきます。